



## ステージ4。リソースを再配置してノード2を 撤去します Upgrade controllers

NetApp  
March 11, 2026

# 目次

ステージ4。リソースを再配置してノード2を撤去します.....	1
ルート以外のアグリゲートと NAS データ LIF を node2 から node1 に再配置します.....	1
障害が発生した、または拒否されたアグリゲートをノード1に再配置します。.....	2
ノード 2 を撤去.....	3
システムコントローラの交換操作を再開します.....	3
AFF A800またはAFF C800コントローラモジュールの取り外し.....	3

# ステージ4。リソースを再配置してノード2を撤去します

## ルート以外のアグリゲートと NAS データ LIF を node2 から node1 に再配置します

ノード2を交換用システムモジュールと交換する前に、ノード2が所有するルート以外のアグリゲートをノード1に再配置する必要があります。

作業を開始する前に

前の段階で確認したあとに、node2のリソースリリースが自動的に開始されます。ルート以外のアグリゲートと SAN 以外のデータ LIF が node2 から新しい node1 に移行されます。

このタスクについて

アグリゲートと LIF の移行が完了すると、検証のために処理が一時停止されます。この段階で、ルート以外のアグリゲートと SAN 以外のデータ LIF がすべて新しい node1 に移行されたことを確認する必要があります。

アグリゲートおよび LIF のホーム所有者は変更されません。現在の所有者のみが変更されます。

手順

1. ルート以外のすべてのアグリゲートがオンラインで、node1 上のそれらの状態になっていることを確認します。

```
storage aggregate show -node node1 -state online -root false
```

次の例は、node1 にあるルート以外のアグリゲートがオンラインになっていることを示しています。

```
cluster::> storage aggregate show -node node1 state online -root false

Aggregate      Size          Available    Used%    State    #Vols    Nodes
RAID           Status
-----
-----
aggr_1         744.9GB       744.8GB     0%       online   5        node1
raid_dp        normal
aggr_2         825.0GB       825.0GB     0%       online   1        node1
raid_dp        normal
2 entries were displayed.
```

アグリゲートがオフラインになった場合、またはノード1で外部になった場合は、新しいノード1で各アグリゲートに対して1回、次のコマンドを実行してアグリゲートをオンラインにします。

```
storage aggregate online -aggregate aggr_name`
```

2. node1 で次のコマンドを使用し、出力を調べて、すべてのボリュームが node1 でオンラインになっていることを確認します。

```
volume show -node node1 -state offline`
```

ノード 1 上のボリュームのいずれかがオフラインになっている場合は、各ボリュームについて 1 回、node1 で次のコマンドを使用してボリュームをオンラインにします。

```
'volume online -vserver_name_-volume_volume-name _`
```

このコマンドで使用する'*vserver-name*'は'前のvolume showコマンドの出力にあります

3. LIF が正しいポートに移動され、ステータスが「up」になっていることを確認します。LIF が 1 つでも停止している場合は、次のコマンドを LIF ごとに 1 回入力して、LIF の管理ステータスを「up」に設定します。

```
「network interface modify -vserver vserver_name _lif_lif_name_-home-nodename_-status-admin up
```

4. 次のコマンドを使用して、node2 にデータ LIF が残っていないことを確認します。

```
network interface show -curr-node _node2 -role data
```

## 障害が発生した、または拒否されたアグリゲートをノード1に再配置します。

アグリゲートの再配置に失敗した場合、または拒否された場合は、アグリゲートを手動でノード 1 に再配置するか、必要に応じて拒否または宛先チェックのいずれかをオーバーライドする必要があります。

このタスクについて

エラーのため、システムは再配置操作を一時停止します。

手順

1. イベント管理システム（EMS）のログで、アグリゲートの再配置に失敗した理由や拒否された理由を確認します。
2. 障害が発生したアグリゲートまたは拒否されたアグリゲートを

```
storage aggregate relocation start -node <node2> -destination <node1>  
-aggregate-list <aggregate_name> -ndo-controller-upgrade true
```

3. プロンプトが表示されたら、「y」と入力します。
4. 再配置は、次のいずれかの方法で強制的に実行できます。

オプション	説明
拒否チェックの無視	次のコマンドを使用します。 storage aggregate relocation start -node node2 -destination node1 -aggregate-list <aggregate_list> -ndo-controller-upgrade true -override-vetoes true

オプション	説明
デスティネーションチェックの無効化	次のコマンドを使用します。 <pre>storage aggregate relocation start -node node2 -destination node1 -aggregate-list &lt;aggregate_list&gt; -ndo-controller-upgrade true -override-vetoes true -override-destination-checks true</pre>

## ノード 2 を撤去

node2 を廃止するには、node2 を適切にシャットダウンし、ラックまたはシャーシから取り外します。

システムコントローラの交換操作を再開します

手順

1. 処理を再開します。

「システムコントローラの交換が再開」

ノードは自動的に停止します。

## AFF A800またはAFF C800コントローラモジュールの取り外し

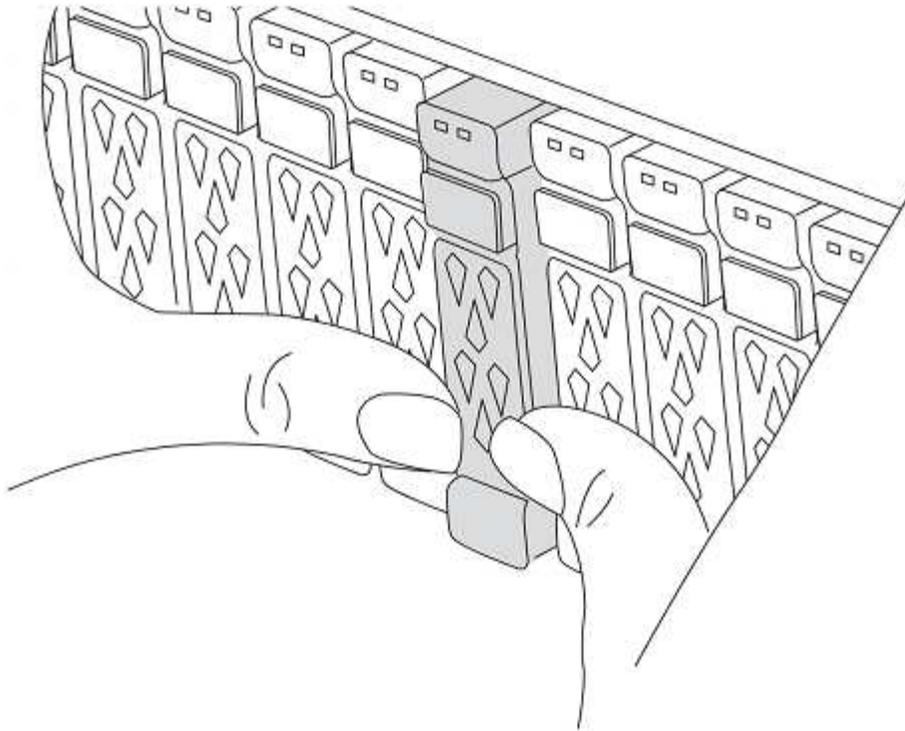
ケーブルマネジメントデバイスを既存のモジュールから取り外し、コントローラをシャーシから少し引き出します。

作業を開始する前に

接地対策がまだの場合は、自身で適切に実施します。

手順

1. コントローラモジュールを取り外す準備をします。
  - a. シャーシの前面で、親指を使って各ドライブを上部和下部のディスク ベイに、確実に止まるまでしっかりと押し込みます。これにより、ドライブがシャーシのミッドプレーンにしっかりと固定されます。



b. シャーシの背面に移動します。

2. ノード 2 コントローラー モジュールの電源をソースから取り外します。
3. 電源ケーブル固定クリップを外し、電源装置からケーブルを抜きます。
4. ケーブルマネジメントデバイスに接続しているケーブルをまとめているフックとループストラップを緩め、システムケーブルと SFP / QSFP モジュールをコントローラモジュールから外し（必要な場合）、どのケーブルが何に接続されていたかを記録します。

ケーブルはケーブルマネジメントデバイスに収めたままにします。これにより、ケーブルマネジメントデバイスを取り付け直すときに、ケーブルを整理する必要がありません。

5. ケーブルマネジメントデバイスをコントローラモジュールから取り外し、脇に置きます。
6. 両方のロックラッチを押し下げ、両方のラッチを同時に下向きに回転させます。

コントローラモジュールがシャーシから少し引き出されます。

完了後

アップグレードが完了したら、node2 を廃止できます。"[古いシステムの運用を停止](#)"を参照してください。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。